

住まいのニュース・レター

かわらばんと併せてご一読下さい!

発行:株式会社 光陽

フリーダイヤル:0120-65-1152

<http://www.ko-yo.jp>



2007年の路線価が発表になりました

8月に入り今年度の路線価が発表になりました。路線価とは、税務署が相続や贈与の評価の基準とする価格のことで、道路毎に1㎡あたりの金額が設定されます。

概ね土地の実勢価格の80%程度になっています。

昨年あたりから、地価上昇の影響を受け、朝霞市周辺も路線価の上昇傾向が見られます。

日本一高い土地と言われている銀座5丁目の鳩居堂前の路線価格は前年度から33%上昇しました。

その前年は24%の上昇ですから、2年間で50%を超える上昇です。

因みに1㎡あたりの路線価は2,496万。1坪あたりで8,236万というとてつもない金額です。

路線価のピークは平成4年で1㎡あたり3,650万でした。当時の水準の70%程度迄戻りました。

都心部の商業地は価格上昇が顕著ですが、地方都市の商業地は路線価の下落が続いています。

但し、下げ幅は改善されています。

路線価の上昇は、相続税の評価額に影響を与えます。

路線価の上昇と共に実勢価格も相応に上がっていれば問題はないのですが、路線価と実勢価格の逆転現象が起きると、納税者は大変です。

平成18年度



平成19年度

